

## 協働のまちづくり協議会（第4回）議事概要

- 《日 時》 令和元年7月12日（金） 15時45分～17時00分  
《場 所》 松戸市役所 松戸市教育委員会 5階会議室  
《委 員》 犬塚 裕雅 会長、長江 曜子 委員、文入 加代子 委員、牧野 昌子 委員、  
杉浦 利彦 委員、江藤 政継 委員、野村 圭子 委員、門 良英 委員  
《傍聴者》 0名（非公開）

### 1 開会

※欠席者報告・委員会定数確認、配布資料確認、諮問読み上げ

### 2 協働のまちづくり協議会 会長挨拶

### 3 議 題

（1）令和2年度実施分協働事業 第一次選考について

#### ① 災害時要配慮者支援事業

協働事業として選定すべきであるとした。

#### 《付帯意見》

〈担当課に向けて〉

本事業をモデルとした、他地域への横展開の動きを、令和2年度から作ってください。

また、事業終了後の展開を企画書に示してください。

要配慮者支援マニュアルは、作成の段階からマニュアルの普及・啓発計画の検討を始め  
てください。

#### 《意見交換》

- ・防災活動は終わりが無いので、これからも続けていっていただきたい。
- ・町会のメンバーは年々変わるので、一度やった内容の講演も繰り返しやっていただき、  
新しい人にも繋げていっていただきたい。
- ・市の負担金が出なくなった後の自立した活動についても考える必要がある。
- ・マニュアル作りは、冊子を作って終わりではなく、血の通ったマニュアルになるように  
してほしい。
- ・この事業をモデルケースとして全市に広めていくように努めて欲しい
- ・団体の知識、ノウハウを継承していただきたいので、後継者作りを頑張っていただきた  
い。

(2) その他

事務局から、令和2年度実施分市民活動助成制度の募集要項、令和元年7月15日発行の広報まつど市民活動特集号、まつど地域活躍塾について説明した。

4 閉会